UWO23□胞

300258

UWO23□HPV33）細胞株は、口腔舌癌の男性患者の腫瘍細胞由来であり、ヒトパピローマウイルス 33型□HPV33）を発現していることが特に注目される。 UWO23のこの特異的な特徴は、頭頸部扁平上皮癌 □HNSCC）におけるHPVの発癌性役割を研究するための重要なリソースとなっている。これらの細胞にHPV33が存在することは、特に口腔および中咽頭領域において、このウイルスが発癌過程にどのような影響を及ぼすかを調べるまたとない機会となる。

UWO23細胞株を用いた研究は、癌の発生と進行につながる HPV33による分子的・遺伝的相互作用の解明に重点を置いている。これには、細胞周期制御の変化、アポトーシス抵抗性、細胞接着と運動性の変化が含まれ、これらはすべて腫瘍の挙動と転移を理解する上で極めて重要である。さらに、UWO23細胞株は、HPV関連癌に対する新しい薬理学的治療法や潜在的な診断バイオマーカーの評価に役立っている。 HPV33が悪性腫瘍に関与する経路を解明することにより、研究者は HPV関連頭頸部癌患者の治療成績を改善する標的治療法を開発することができる。

概要

□明

UWO23□HPV33）細胞株は、口腔舌癌の男性患者の腫瘍細胞由来であり、ヒトパピローマウイルス 33型□HPV33）を発現していることが特に注目される。 UWO23のこの特異的な特徴は、頭頸部扁平上皮癌 □HNSCC）におけるHPVの発癌性役割を研究するための重要なリソースとなっている。これらの細胞にHPV33が存在することは、特に口腔および中咽頭領域において、このウイルスが発癌過程にどのような影響を及ぼすかを調べるまたとない機会となる。

UWO23細胞株を用いた研究は、癌の発生と進行につながる HPV33による分子的・遺伝的相互作用の解明に重点を置いている。これには、細胞周期制御の変化、アポトーシス抵抗性、細胞接着と運動性の変化が含まれ、これらはすべて腫瘍の挙動と転移を理解する上で極めて重要である。さらに、UWO23細胞株は、HPV関連癌に対する新しい薬理学的治療法や潜在的な診断バイオマーカーの評価に役立っている。 HPV33が悪性腫瘍に関与する経路を解明することにより、研究者は HPV関連頭頸部癌患者の治療成績を改善する標的治療法を開発することができる。

ティッシュ	口腔、舌
病気	口腔舌の扁平上皮癌

用途

HPV陽性細胞におけるシスプラチン耐性を研究するためのシスプラチン耐性 HPV陽性HNSCC細胞株の作製

同義語

- University of Western Ontario 23

分類

生物	人間
セックス	男性
成長特性	アドヘレント
バイオセーフティレベル	2

識別子

引用

UWO23 (Cytion カタログ番号 300258)

NCBI 納税者番号	9606
セロサウルス	CVCL_B7MF

発現と感受性

ウイルス

形質転換体：ヒトパピローマウイルス 33型□HPV33）

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

取り扱いと飼育

培地

DMEM:Ham's F12 (1:1)´w: 3.1 g/Lグルコース、w: 2.5 mM L-グルタミン、w: 15 mM HEPES´w: 0.5 mMピルビン酸ナトリウム、w: 1.2 g/L NaHCO3 (Cytion製品番号820400a)

培養雰囲気	37℃´5%CO2、加湿雰囲気。

サプリメント

培地に10% FBSを加える

解離試薬	アキュターゼ

継代培養

接着した細胞から古いメデュームを取り除き、カルシウムとマグネシウムを除いたPBSで洗浄する。T25フラスコでは3-5ml´T75フラスコでは5-10mlのPBSを使用する。次に、T25フラスコでは1-2ml´T75フラスコでは2.5mlのアキュターゼで細胞を完全に覆う。室温で 8-10分間インキュベートし、細胞を剥離させる。インキュベーション後、細胞を10mlの培地と静かに混合して再懸濁し、 300xgで3分間遠心する。上清を捨て、細胞を新しいメデュームに懸濁し、新しいメデュームの入った新しいフラスコに移す。

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 300 x g for 3 minutes to separate the cells and carefully discard the supernatant containing residual freezing medium.
Gently resuspend the cell pellet in 10 ml of fresh culture medium. For adherent cells, divide the suspension between two T25 culture flasks; for suspension cultures, transfer all the medium into one T25 flask to promote effective cell interaction and growth.
Adhere to established subculture protocols for continued growth and maintenance of the cell line, ensuring reliable experimental outcomes.

品質管理と凍結保存

無菌性

マイコプラズマ汚染は、PCRベースのアッセイと発光ベースのマイコプラズマ検出法の両方を用いて除外される。
細菌、真菌、酵母のコンタミネーションがないことを確認するため、細胞培養物は毎日目視検査が行われる。

凍結培地	凍結保存培地としては、融解後の生存率を十分に高めるために完全増殖培地（□FBSを含む）＋10%DMSO、または回復を促進し凍結によるストレスを軽減するために最適化された浸透保護剤と代謝安定剤を含む CM-1□Cytionカタログ番号800100）を使用している。

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150~-196℃の気相液体窒素に入れる。80℃での保存は、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

配送条件

凍結保存された細胞株は、輸送中約-78℃を維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

寄付者

ドナーの年齢	52年

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣は不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中または液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中には、フェイスマスクまたは安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これは、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

保証

サイシオンは、製品の品質と生存率を保証します。
当社では、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後60日間、細胞が生存可能であることを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／または製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。

詳細については、<a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

物質移転契約書の締結が必要 Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

3 / 3